R 6 高等学校 模擬授業

〇高等学校 第1学年 現代の国語

「気になる社会問題」について、自分の考えを1人3分間でスピーチする言語活動を行います。その導入として、活動の意義や、具体的な活動内容等をクラス全体に伝え、授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 言語文化

異なる時代に成立した随筆や小説、物語などを読み比べる授業を行います。その導入として、複数の文章を読み比べることの意義や、具体的な活動内容等について生徒に伝え、授業を行ってください。

なお、取り上げる題材については任意とします。

〇高等学校 地理歴史・公民

「領土」に関して学習する授業を行います。地理歴史科、公民科のいずれかの科目において、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 地理歴史・公民

「文化」に関して学習する授業を行います。地理歴史科、公民科のいずれかの科目において、導入部分の授業を行ってください。

○高等学校 数学Ⅱ「いろいろな式」

第2学年で新たに高次方程式を学習します。導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 数学 I 「数と式」

第1学年で新たに一次不等式を学習します。中学校までに学習した内容を踏まえ、不等 式の性質について学習する場面の授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 理科「化学基礎」

「化学反応式」の学習で、「化学反応式における化学反応に関与する物質とその量的関係」について、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第2学年 理科「化学」

「電気分解」について、導入部分の授業を行ってください。なお、「電池」についての 学習は前時までに終わっているものとします。

〇高等学校 第1学年 理科「生物基礎」

体内環境の維持の仕組みについて、導入部分の授業を行ってください。 なお、「情報の伝達」についての学習は前時までに終わっているものとします。

〇高等学校 第2学年 理科「生物」

生命現象とタンパク質について、導入部分の授業を行ってください。 なお、「生体物質と細胞」についての学習は前時までに終わっているものとします。

〇高等学校 第1学年 理科「物理基礎」

前時までの「力のつり合い」についての学習を踏まえ、「運動の法則」について、導入 部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第2学年 理科「物理」

物理基礎の「熱」の学習を踏まえ、「気体分子の運動と圧力」について、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 英語コミュニケーション I

高校1年生が、食文化に関する教科書の英文を読み、その内容から得られた情報や考えなどを活用しながら、新しく日本にやって来る ALT に、日本の食文化を英語で話して紹介します。

本時は、その準備の最初の授業です。前時までの指導内容を踏まえ、本時の目標や授業内での活動時の留意点等を生徒に明確に伝え、授業を行ってください。

なお、教科書の内容は適宜創作し、事前に、本単元の指導計画や内容のまとまりを考えてください。また、模擬授業内では、基本的に英語を用いること。

〇高等学校 第1学年 論理·表現 I

高校1年生が、現代の科学技術について2人でやりとりをしている内容の教科書を読んだ後で、今後科学技術がもたらす社会の変化について、自分の考えを英語でレポートにまとめます。

本時は、この単元の最初の授業です。単元最初の授業であることを踏まえ、本時の目標や授業内での活動時の留意点等を生徒に明確に伝え、授業を行ってください。

なお、教科書の内容は適宜創作し、事前に、本単元の指導計画や内容のまとまりを考えてください。また、模擬授業内では、基本的に英語を用いること。

〇高等学校 音楽 [

「夏の思い出(江間章子作詞、中田喜直作曲)」を取り扱い、曲想を感じ取り、イメージをもって歌う学習をします。

何を学習の対象とするかを決め、音楽を形づくっている要素のうち、表現の工夫をする 場面の指導をしてください。

〇高等学校 音楽 [

組曲「動物の謝肉祭」(サンサーンス作曲)を題材として鑑賞の学習をします。曲の特徴を生かした鑑賞のポイントを設定し、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 美術 I

校内で必要なピクトグラムのデザインを考える授業を行います。導入部分の授業を行ってください。

なお、題材名を各自で設定しておくこと。また、使用する材料や用具については、アクリル絵の具またはタブレット端末とします。

〇高等学校 美術 I

「自然物や動植物などの中にある造形的なよさや美しさなどに目を向け、主体的に感じることができる独立した鑑賞の活動」について、導入部分の授業を行ってください。 なお、題材名を各自で設定しておくこと。

〇高等学校 第1学年 書道 [

「漢字の書」の授業を行います。体裁のよい落款(らっかん)の入れ方について授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 書道 I

「右払いがうまく書けません。」という質問が出ました。これを受けて、全体に授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 保健体育「保健」

「薬物乱用と健康」について、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 保健体育「体育」

バスケットボールの単元の授業を行います。共生の意義を踏まえて、導入部分の授業を 行ってください。

〇高等学校 第2学年 家庭総合

生涯を見通した生活における経済の管理や計画について、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 家庭基礎

被服の社会的機能について、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 情報 [「情報デザイン」

情報デザインの学習を始めるにあたり、学習の目的と学習内容について、授業を行って ください。

〇高等学校 第1学年 情報 I 「コンピュータとプログラミング」

プログラミングの学習を始めるにあたり、学習の目的と学習内容について、授業を行ってください。

〇高等学校 第3学年 工業(電気)「電力技術」

「シーケンス制御」の単元において、自己保持回路とインタロック回路の授業を行います。具体例を挙げながら、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第2学年 工業(電気)「電気機器」

「直流機」の単元において、直流機の原理についての授業を行います。具体例を挙げながら、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 工業(機械)「機械設計」

四節リンク機構は、固定するリンク(静止節)を変えることで、三つの機構ができる。 その中の二つをとりあげ、授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 工業(機械)「機械工作」

金属材料の硬さは、重要な機械的性質の一つである。JISに示されている4種類の硬さ試験のうち、ショア硬さ試験について、授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 工業(建築)「製図」

建築物をつくるうえでの、製図の役割・重要性を踏まえて、製図室での最初の授業を行ってください。

〇高等学校 第2学年 工業(建築)「建築施工」

「仮設工事」の単元において、工事測量での縄張り・遣方(やりかた)について、建築物をつくるうえでの役割・重要性を踏まえた授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 商業「情報処理」

「情報モラル」の単元において、知的財産の保護について授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 商業「簿記」

「簿記の原理」の単元において、資産・負債・純資産・収益・費用の5要素のうちどれか一つを選び、授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 農業(食品)「食品製造」

「食品製造」の授業において、プロジェクト学習を行います。その導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第3学年 農業(食品)「食品流通」

「食品の流通・保管と物流」の単元において、食品の品質管理について学習しています。 次の授業で、地元の流通拠点に見学に行きます。事前指導を行って下さい。

〇高等学校 第1学年 農業「畜産」

「畜産」の授業において、プロジェクト学習を行います。その導入部分の授業を行って ください。

〇高等学校 第3学年 農業「畜産」

「酪農経営とその改善」の単元において、畜産経営の実践について学習する授業を行っています。次の授業で地元の先進的な取組を実践する酪農の事業所に見学にいきます。事前指導を行ってください。

〇高等学校 第3学年 農業(土木)「測量」

自然災害対策への測量結果の活用について、具体例を挙げながら、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第3学年 農業(土木)「農業土木施工」

「農業・農村を災害から守るための対策」について、島根県の具体例を挙げながら、導入部分の授業を行ってください。

〇高等学校 第1学年 水産(漁業)「水産海洋基礎」

入学後間もない1年生がカッター(端艇)による海洋実習を行います。学級全体に事前 指導を行ってください。

〇高等学校 第3学年 水産 (漁業) 「船舶運用」

岸壁横付け法について学習します。一軸右回り船の左舷付け方法についての授業を行ってください。

※対象船舶は総トン数 100 トンの延縄漁業に従事する船舶とし、タグボートなど補助船は使用しません。また風潮流の影響もない海域とします。

〇高等学校 第1学年 水産 (機関)「水産海洋基礎」

入学後間もない1年生がカッター(端艇)による海洋実習を行います。学級全体に事前 指導を行ってください。

〇高等学校 第2学年 水産(機関)「機械設計工作」

初めて「ディーゼル機関の開放実習」を行います。事前指導として、保護具の重要性について学級全体に指導してください。

〇高等学校 第1学年 水産(栽培)「水産海洋基礎」

入学後間もない1年生がカッター(端艇)による海洋実習を行います。学級全体に事前 指導を行ってください。

〇高等学校 第2学年 水産(栽培)「総合実習」

生徒が学校で飼育している養殖魚に初めて給餌します。給餌方法や注意点を学級全体に 指導してください。

〇高等学校 第1学年 水産(製造)「水産海洋基礎」

入学後間もない1年生がカッター(端艇)による海洋実習を行います。学級全体に事前 指導を行ってください。

〇高等学校 第1学年 水産(製造)「食品製造」

授業中に生徒から「なぜ日本の漁業生産量は年々減少し、世界の漁業生産量は増加しているのですか。」という質問がありました。これを受けて学級全体に指導してください。